

GS

No.804
2018
11

■ 巻頭企画/写真速報

11.9-10 ジャグラ全国協議会を開催

■ 特別企画

漢字6万文字が国際標準化

—— 変体仮名の国際規格化も/出版・印刷業界も利便性拡大

ジャグラコンテスト第4回 マイスター決定!

—— Illustratorは高山由利子氏、InDesignは西野学氏

■ 連載

山田英司の業界展望②

ジャグラコンテスト第4回 第1次審査課題解説④

温孔知新⑳ ガリ版伝承館訪問記

■ NEWSとお知らせ

ジャグラ作品展、募集を開始!

業界の動き

—— 日本JCメディア印刷部会にシニア部会を結成
初代会長に吉岡新ジャグラ前会長が就任

—— 第21回日本自費出版文化賞 表彰式行う

—— SPACE-21が熊本で幹事会を開催

ジャグラ HP にて
本誌 PDF 版を公
開中。PDF 版は紙
媒体より約1週間
早い毎月中旬頃に
ご覧いただけます。



なかむら通信

読者の皆様へ



ジャグリストの皆さん、こんにちは。会長の中村耀です。

今年は本当に災害の多い年となりました。幸い会員企業での大きな被害はありませんでしたが、賛助会員の(株)ショーワ様から創立90周年の式典で、ジャグラに災害復興支援金を寄付していただきました。地域の復興や今後の災害に備えた基金として活用していきたいと考えています。

さて、私は今期「強いジャグラ～たくましさ」と「軽やかさ～」を掲げますが、このスローガンには軽やかに時代の変化に対応しながら、たくましく生き、各社の経営基盤を確立していこうと想いを込めました。前年度は、ジャグラ運営基盤戦略会議で各地の現状などを把握することに努めました。おかげさまで色々と皆さまからお話を聞くことができました。今期は再び、組織を合理的な体制に戻して運営していきます。その中で、岡本副会長のもと、ビジネス推進委員会が立ち上がりました。委員会では「生産性向上」と「営業資産の掘り起こし、そして顧客への提案」をキーワードに活動するとのことで、いずれ皆さまに役立つ情報を報告できると思います。引き続き、ジャグラ事業へのご理解・ご協力をお願いいたします。

C・O・N・T・E・N・T・S

● 巻頭言

01 行動を起こさせる言葉とは

—— ジャグラ副会長/やまかつ(株) (大阪) 山本 耕司

● 巻頭企画

02 写真速報

11.9-10 ジャグラ全国協議会を開催

—— 賛助会員セミナー、テーブルディスカッション、M&A セミナーほか

● 特別企画

04 ジャグラコンテスト第4回

Illustrator & InDesignマイスター決定

—— Illustratorは高山由利子氏(株)第一印刷/長野)

InDesignは西野学氏(株)サンワ/千代田)

06 漢字6万文字が国際標準化

変体仮名の国際規格化も/出版・印刷業界も利便性拡大

—— 東京グラフィックス 専務理事 斎藤 成

● 連載

10 山田英司の業界展望②

学ぶべきことは営業だ その1

—— 営業コンサルタント(山田事務所) 山田 英司

16 ジャグラコンテスト第4回

第1次審査課題解説④

—— InDesign問題2:索引の制作

26 温孔知新②① ガリ版伝承館訪問記

—— 山形謄写印刷資料館 館長(中央印刷(株)) 後藤 卓也

● NEWSとお知らせ

01 (株)ショーワ様より90万円の寄付金を頂戴しました

12 ジャグラ作品展、募集を開始!

20 ジャグラ事業の進捗状況

24 業界の動き

日本JCメディア印刷部会にシニア部会を結成

—— 初代会長に吉岡新ジャグラ前会長が就任!

第21回日本自費出版文化賞

—— 北海道の福地順一さんの作品が大賞に!

10.27 SPACE-21が熊本で幹事会を開催

29 ジャグラBB HOTNEWS

11 コラム

23 書籍案内

22 本誌新年号「名刺広告」のご案内

28 事務局日誌と今後のスケジュール

行動を起こさせる言葉とは

ジャグラ副会長/やまかつ(株) (大阪) 山本 耕司



先日、大阪府グラフィックサービス協同組合(大阪府支部、以下、OGS)と近畿ドキュメントサービス協同組合(以下、近畿DS)の共催で、富士ゼロックスの鈴鹿事業所を見学してきました。金曜日、バスで1日移動する行程ということで、参加するかどうか躊躇していました。しかし、近畿DSの河村理事長の言葉や、OGSの役員会で岡理事長の説明を聞いて、参加することにしました。

この時思ったのですが、何かを説明するときの言葉によって、いかに良いイメージを描かせるかが、非常に大切であるということでした。例えば、「この顔にピンときたら……」、というところに僕の顔写真があれば、僕の顔つきが段々とんでもなく悪い奴に見えてくることでしょう。しかし、「ジャグラの理事」と紹介されれば、多少なりとも、良い人に見えてくるから不思議なものです(単なる、勘違いかもしれませんが……)。

写真一つをとって見ても、人それぞれに感じ方が違います。例えば鳥が飛び立つのを見て、ある人は「こ

こが嫌になったのか」と寂しい気持ちになる人もいるでしょう。しかしある人は「もっと、いいエサのある場所が見つかったに違いない」と喜ぶかもしれません。同じ写真を見ているのに、二人の反応は、まったく真逆になってしまうことがあります。

我々印刷を営む会社では、多かれ少なかれキャッチコピーを考え出さなくてはならない時があります。その時、言葉ひとつでその商品に対するイメージが変わり、その後の行動も変わってくるものだとすることを、今回のことで明白な事実として再認識しました。

ある商品を見て、その商品を買いたいという行動を起こさせるような言葉・キャッチコピーを作れる会社を目指したいと思っています。

また、言葉一つで気持ちよく働くことができるように、そんな言葉を投げかけることができるように、精進していきたいと思っています。

NEWS

(株)ショーワ様より90万円の寄付金を頂戴しました

謄写印刷で創業した私たちジャグラの歴史において、機材業者であった(株)ショーワ(旧・昭和謄写堂)様が果たされた貢献は計り知れないものがあります。同社は今年、創業90周年を迎えましたが、去る10月12日に式典が行われ、その席上、同社幅会長より中村ジャグラ会長に90万円の寄付金が贈呈されました。ありがとうございました。



幅ショーワ会長(左)と目録を手に笑顔の中村ジャグラ会長(右)



写真速報

11.9-10 全国協議会を開催

▼1日目 ▼2日目
於 東京ドームホテル & LMJ東京研修センター



挨拶する中村会長

ジャグラーは、去る11月9日(金)～10日(土)の二日間、東京ドームホテルおよびLMJ東京研修センターにおいて、全国協議会を開催。初日は「協賛企業セミナー」「テーブルディスカッション」、2日目は「M&Aセミナー」「地協報告」などを行い、情報交換および親睦を深めました。(詳細は次号にてご紹介します)

■ 1日目

協議会は、「有意義な2日間にしましょう」という中村会長の挨拶で1日目がスタート。まず、賛助会員2社による下記セミナーが行われました。

① 自動組版活用事例 古くて新しい One to One プリント

富士フィルムグローバルグラフィックシステムズ(株)

講師：太田尋氏

② RMGT における取り組み事例のご紹介

リョービ MHI グラフィックテクノロジー(株)

講師：安達透氏

続いて、8つのテーブルに分かれて、テーブルディスカッションを実施。昨年も好評だった形式——自分の興味のあるテーブルに参加——で、たっぷり150分、意見交換が行われました。(サマリーは次号にて報告いたします)

続いて各種表彰が行われ、年賀状デザインコンテストにおいて、カラー/モノクロ/学生各部門で会長賞を受賞した3名の方々、そして今回から、これまでのInDesignに加えてIllustrator部門が加えられたジャグラーコンテストで、マイスターに輝いた2名の方々に、中村会長よりお祝いの言葉がかけられ、賞状が授与されました。

続いて、その他議案として、ジャグラーCSR委員会より、地震や大規模災害など緊急事態が発生した時の対策として

「ジャグラー連絡網」を整備した旨、尾形理事より報告がありました。

また、来年6月7～9日に「ホテル東日本宇都宮」にて行われるジャグラー文化典栃木大会の進捗状況が、岡澤運営委員長および宮本実行委員長より報告されました。ゴルフコンペ、大谷石地下空間探索、ウェルカムパーティー、定時総会、式典、記念講演、懇親会、世界遺産日光散策等々、準備は順調に進んでおり、協賛広告のお願いも併せてありました。

その後、懇親会が行われ、そこでも活発な情報交換が交わされ、親睦を深めました。

■ 2日目

2日目は会場を東京ドームホテルから LMJ 東京研修センターに移して、下記 M&A セミナーが行われました。

① 特例事業承継税制について

TFS 国際税理士法人 山崎泰氏(新宿/ジャグラー元監事)

② M&A を活用した事業承継

フィンテック M&A ソリューション(株) 三橋透氏

続いて、熊谷副会長より前日のテーブルディスカッションの総括、各地協の現状報告が行われ、これにて全てのプログラムを終了し、解散となりました。



賛助会員2社によるセミナーが行われました
左) FFGSの太田尋氏 右) RMGTの足立透氏



有意義なテーブルディスカッションをと
宮崎理事



テーブルディスカッションは8つのテーマを設定し、興味のあるテーブルに参加する形態
たっぷり150分、熱い情報交換がなされました



尾形理事より災害に備えてジャグラー連絡網が
整備されたことが報告されました



年賀状コンテスト表彰 左から李氏(学生)、
榎なかと(カラー)、(株)五六堂印刷(モノクロ)



ジャグラーコンテスト表彰 左が InDesign マイ
スター西野氏、右が Illustrator マイスター高山氏



来年の文化典栃木大会の進捗を報告
左) 岡澤運営委員長 右) 宮本実行委員長



懇親会でも活発な情報交換が行われました 左) 乾杯の挨拶をする渡辺理事



2日目は会場を移して M&A セミナーを開催
中) 山崎元ジャグラー監事 右) フィンテック M&A ソリューションの三橋氏

JaGra Contest

ジャグラコンテスト第4回

Illustrator & InDesignマイスター決定

Illustratorは高山由利子氏(株第一印刷/長野)、InDesignは西野学氏(株サンワ/千代田)

「ジャグラコンテスト第4回 Illustrator / InDesign」の第1次審査上位得点者から選出された上位者による第2次審査実技試験が去る10月13日、ジャグラ本部DTPスクールで実施され、厳正なる審査の結果、Illustrator競技では(株第一印刷)の高山由利子氏が、InDesign競技では(株サンワ)の西野学氏が、それぞれ総合1位に輝きました。

×

第2次審査は10月13日 一日でIllustratorとInDesignを実施!

今年のジャグラコンテストはIllustratorを新たに競技テーマに加え、Illustrator・InDesignの2競技開催となりました。第2次審査は10月13日の午前にIllustrator、午後にInDesignの実技試験を実施。



Illustratorは10名、InDesignは11名が受験、そのうち6名がIllustratorとInDesignの2競技で上位入賞を果たしました。2次審査の結果は1点が順位を覆す熾烈なものとなり、審査には慎重を期しましたが、1次審査と2次審査の合計得点で総合順位が決定しました。

Illustrator 2次審査ファイナリスト (第1次審査順位順)

順位	会社名	支部名	氏名
1位	(株第一印刷)	長野	高山由利子
2位	やまかつ(株)	大阪	後藤 明子
3位	(株東北プリント)	宮城	渡部 高志
4位	(株ながと)	宮崎	長渡 洋介
5位	(株双文社)	文京	茂木 圭介
5位	やまかつ(株)	大阪	越智 通春
7位	(株双文社)	文京	永田 あや
7位	やまかつ(株)	大阪	越智佳寿子
9位	富士プリント(株)	北海道	小野寺 健
9位	(株ウィザップ)	新潟	細田 理恵

InDesign 2次審査ファイナリスト (第1次審査順位順)

順位	会社名	支部名	氏名
2位	やまかつ(株)	大阪	後藤 明子
3位	(株双文社)	文京	茂木 圭介
4位	(株東北プリント)	宮城	渡部 高志
5位	(株ニューキャスト)	一般	川原 正隆
6位	(株サンワ)	千代田	西野 学
7位	スクール受講者	一般	松田 拓也
8位	(有)めぐみ工房	新潟	津端 優
10位	(株ながと)	宮崎	長渡 洋介
10位	(株ウィザップ)	新潟	細田 理恵
12位	富士プリント(株)	北海道	小野寺 健
12位	大村印刷(株)	一般	仁村 聡

※1位と9位の方は諸事情により第2次審査を辞退しました

Illustrator

▼ その他のファイナリスト (第1次審査得点順)

1

(株第一印刷
(長野)

高山由利子

292点(212+80)



マイスター

1点差

2

(株ながと
(宮崎)

長渡洋介

291点(205+86)



3

(株ウィザップ
(新潟)

細田理恵

283点(201+82)



やまかつ(株)
(大阪)
後藤明子



(株東北プリント
(宮城)
渡部高志



(株双文社
(文京)
茂木圭介



やまかつ(株)
(大阪)
越智通春



(株双文社
(文京)
永田あや



やまかつ(株)
(大阪)
越智佳寿子



富士プリント(株)
(北海道)
小野寺健



InDesign

▼ その他のファイナリスト (第1次審査得点順)

1

(株サンワ
(千代田)

西野学

372点(266+106)



マイスター

2

(株双文社
(文京)

茂木圭介

363点(280+83)



同点

2

(株東北プリント
(宮城)

渡部高志

363点(274+89)



やまかつ(株)
(大阪)
後藤明子



(株ニューキャスト
(一般)
川原正隆



スクール受講者
(一般)
松田拓也



(有)めぐみ工房
(新潟)
津端優



(株ながと
(宮崎)
長渡洋介



(株ウィザップ
(新潟)
細田理恵



富士プリント(株)
(北海道)
小野寺健



大村印刷(株)
(一般)
仁村聡



漢字6万文字が国際標準化 変体仮名の国際規格化も 出版・印刷業界も利便性拡大

東京グラフィックス 専務理事 齋藤 成

文字コード国際規格書の最新版である『ISO/IEC 10646 第5版』が発行されたことにより、約6万漢字全てをコンピュータで使用する際、統一な文字コードで扱うことができる国際規格化がこのほど完了した。独立行政法人情報処理推進機構（IPA）国際標準推進センターでは、内閣官房 IT 総合戦略室、経済産業省と共に、「文字情報基盤整備事業」を2010年9月より推進してきた。この事業は、行政の実務で求められる人名や地名等の正確な表記をコンピュータで可能にするため、約6万文字の漢字について、文字フォントの整備や文字コードの国際規格化等を行ってきたもの。これにより、行政機関をはじめ出版・印刷業界にとっても利便性は大きく拡大する。

×

2017年12月22日、文字コード国際規格書の最新版である、ISO/IEC 10646 (Universal Coded Character Set) 第5版がISO（国際標準化機構）より発行され、これにより、整備してきた約6万文字の漢字全ての国際規格化が完了したことになった。その結果、これら約6万文字全てをコンピュータで使用する際、統一な文字コードで扱うことができるようになった。

よく例にあがるのは、ワタナベさんの「ナベ」の漢字（図1）。パソコンですぐに出てくる「辺」・「邊」・「邊」の他に、これらの漢字とは少し異なる字体の漢字が戸籍に記載されていることがある。しかし、通常のパソコンでこれらの漢字を入出力することは難しい。そのため、これまでは行政機関などでパソコンでは出てこない漢字を管理する場合、自治体ごとに「外字」として新たな文字コードをつけて登録していた（外字

コードに一貫性が無いため）。しかし、外字の文字コードは自治体やシステムごとに異なるため、自治体やシステムを超えての電子文書の共有は困難だった（※1）。「国際規格化の完了はこうした行政機関の相互運用の難しさや外字作成のコストの解消になる」としている。

今後は、同規格を参照することで、政府調達等が一層開かれたものとなり、電子行政用システムの構築や運用の効率、利便性が大きく向上することが期待される。印刷業界への大きな影響も予想される。

また、IPAでは現在、戸籍等の業務で必要となる「変体仮名（※2/図2）」の国際規格化も進めており、これにより、残された変体仮名が盛り込まれた同規格追補1としてISO 10626第6版として近々発行される見込みとのこと。これにより、全ての国際規格化が完了することになる。

IPAでは、今後、これらの新しい国際規格の発行に合わせ、文字フォント（IPAmj明朝フォント）、MJ文字情報一覧表等のバージョンアップを順次実施する。

なお、同規格の最新版（ISO/IEC10646:2017 pdf:2702 ページ）は、ISOのウェブサイト（参考サイト参照）より無料で入手することができる。

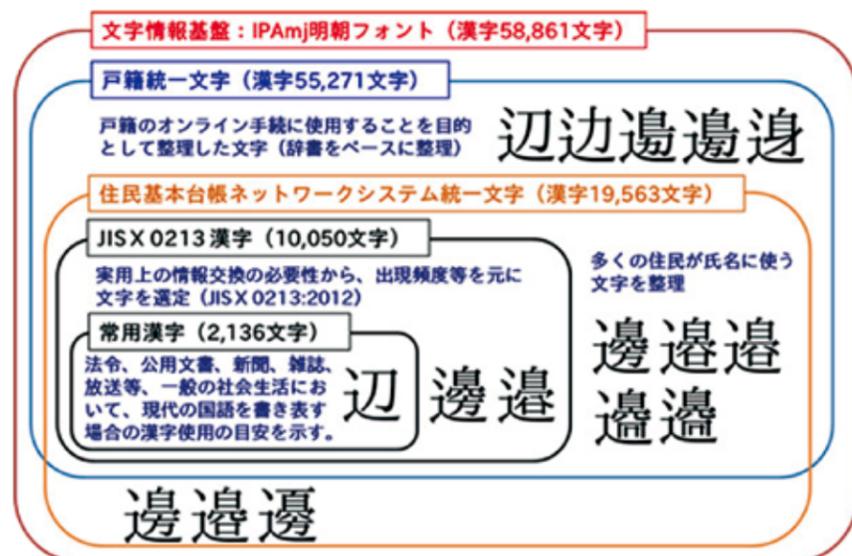


図1 人名等に用いられる漢字の例

あ MJ090001	あ U+3042	安 U+5B89
ゑ MJ090002	あ U+3042	悪 U+60E1
お MJ090003	あ U+3042	愛 U+611B
お MJ090004	あ U+3042	阿 U+963F

図2 変体仮名「あ」の例から

IPAによる解説

文字コードと規格化

コンピュータでは、英文字、かな、漢字等の文字に「文字コード」という番号をつけ、その番号を使って情報の処理や共有を行っている。もし、このコードがシステムごとに個別につけられていたら、同じ値の文字コードであっても、異なるシステムでは、異なる文字を指すことになってしまう。よって仮にこれらのシステム間で電子文書をやり取りした場合、いわゆる「文字化け」が起きる。

どのシステムをどこから調達しても、また、どこで作った文書をどこへ伝送しても、文字化けを起こさずに電子文書を処理できるようにするためには、文字コードは国際的に統一されている必要がある。

その実現に向けて行われたのが、ISO/IEC 10646 国際符号化文字集合 Universal Coded Character Set という国際規格である（以下、これを UCS と呼ぶ）。

一般に、「ユニコード」規格と呼ばれることもある UCS には、世界の多様な文字が収録されている。日本語に関わる文字としては、日本工業規格（JIS）で定められた、JIS 第1～第4水準（JIS X 0213）の漢字約1万文字が収録されている。

漢字や仮名文字等、日本語で用いる文字について、わが国初の標準規格が作られたのは、1978年のことだった。このとき、約6000種の漢字について文字コードが決め

※1 自治体は、コンピュータで住民票や戸籍の人名の漢字を正確に表記させる必要がある。しかし、これまで規格化された漢字はわずか1万文字（日本工業規格 JIS X 0213 JIS（第1水準～第4水準）で収録）で、それ以外の漢字は「外字」作成の必要があった。また登録された外字は自治体ごとにコードが異なるため相互利用ができず（あるコードを受け取ったとき、送った側が想定した文字と別の文字が表示されてしまう）、行政コストの増大が指摘されていた。

※2 明治時代に平仮名が現在用いられている1音1字に固定されるまで広く使われていた仮名文字。1948年の戸籍法施行規則制定以前に登録された人名に用いられている場合がある。

られた。また、世界初の日本語ワードプロセッサが発売されたのはその翌年の1979年だった。以後、急速に日本語の電算処理が拡大してきた。

しかし、電算化が進むにつれ、約6000種の漢字では人名や地名の表記には不足していることが問題となり、工業規格（JIS）の立場、戸籍の電算化の立場、住民台帳の電算化の立場等から各所で文字種の拡張への取り組みが行われてきた。

文字情報基盤関連事業

IPAでは、これら約6万文字の漢字について、文字コードや文字の関連性等の文字情報を収録した一覧表、データベース、縮退マップ等の開発を進めてきた。国際規格化に当たっては、文字の国際規格を担当するISO/IEC JTC1 SC2に対応する国内委員会である、一般社団法人情報処理学会 情報規格調査会 SC2 専門委員会と共に、それまでの規格では扱えなかった漢字を国際規格に追加するための作業を進めてきた。

文字情報基盤で整備した漢字は、JIS 第1水準～第4水準、戸籍統一文字、住民基本台帳ネットワーク統一文字を包含し、それぞれの文字と一対一の対応関係を持つように整備されている。

今回のISO/IEC 10646 第5版において、提案した漢字の全てが収録され、文字情報基盤で整備した全ての文字と、国際規格化された文字との対応関係が確定した。

同規格の最新版は、ISOのウェブサイトより無料で入手することができるので、チェックされたい。

【参考サイト】

● IPA 独立行政法人情報処理推進機構

2017年12月25日発表リリース
<https://www.ipa.go.jp/about/press/20171225.html>

● ISO

<http://standards.iso.org/ittf/PubliclyAvailableStandards/>

FUJIFILM
Value from Innovation



この1台から、
また新たなビジネスが始まる。

ワイドフォーマットUVインクジェットプリンター
Acuity Select

20 Series HS 30 Series



- 写真レベルの圧倒的に美しい印刷品質
- リジッドからロールまで多種多様なメディアが使える
- メンテナンスが簡単
- 用途に合わせてインクを選び、多彩な制作物を実現

FUJIFILM イノベーションをリードする
INKJET 富士フィルムのインクジェット技術
TECHNOLOGY

同時発売 コストを抑えた導入が可能なエントリーモデル
Acuity EY

富士フィルム グローバル グラフィック システムズ株式会社 ワイドフォーマットマーケティング部
〒106-0031 東京都港区西麻布二丁目26番30号 富士フィルム西麻布ビル TEL.03 (6419) 0850 ホームページ <http://ffgs.fujifilm.co.jp>

日本創発グループ
JAPAN CREATIVE PLATFORM GROUP

TOKYO QUALITY.

すべてのSPコミュニケーションに最良の品質を。



東京リスマチック株式会社

なんでも相談窓口

プリントデスク ☎ 0120-269-132

平日(月~金) 9:00~17:00 E-mail: support@lithmatic.co.jp



Lithmatic
<http://www.lithmatic.net>



学ぶべきことは営業だ！ その1

プロダクトアウトかマーケットインか!?

《成功体験が邪魔になる新商品開発》

山田 社長「私はとにかく、三陸素材を使って美味しい××を作りたいのよ！ 他所（大手企業）が××円で売っているようなモノではなくて本物の味の××を……。」

山田 なるほど、本物の味ですね

山田 社長「そう、××にはアレを使って、××には例のモノを使って、すべて三陸の一流どころで作りたいのよ」

山田 それは素晴らしいですね。ちなみにそれはどなたかのご要望なんですか!?

山田 社長「別に要望があったわけでは無いけど、間違いなく美味しいから売れると思う。価格もそこそこの値段だしね」

山田 「そうか、価格もそこそこの、素材は抜群。ならば売れるということですね」

山田 社長「なんか文句がありそうなお返答だけど、先生は何か意見があるの?」

山田 「いえいえ（いやあ、今回は国の仕事の一環でここにきているわけだし、社長の考えにケチをつけ

てちゃぶ台ひっくり返すようなことは言えないしなあ……）」

山田 社長「文句ないのなら、販促ツールをさっさとお願いね」
山田 「(タイミングを待つ意味で、とりあえず付き合うか……)」

一時もてはやされた話題に「プロダクトアウトかマーケットインか!?’というのがある。正直どっちが良い悪いということではなくて、このような考え方があるので共通言語として使うと良いなあと言うのが山田式の考え方だ。つまり、競合が一切ない売り手市場の場合は、売り手（提供者）の思うがままにやると良いだろうし、競合が参入し買い手市場になった場合は買い手（マーケット）の声を傾け微妙な市場ニーズを的確に反映した商材が勝利を生みやすいということを知っておいて欲しいということ。食品加工業における××はまさに激戦市場。そう××とは冷凍食品だ。

製造業の多くに存在するプロダクトアウトの考え方

これは何も食品加工業だけの話ではない。元々の私の古巣である金属加工業や製造業、はたまた印刷業などの現場でもこの売り手志向の傾向は顕著にある。これらの業界でのそれは主に「製造技術、だったりする。

かつて金属加工業なども設備投資と技術革新で多くの仕事を確保してきた。それは技術革新競争だ。そこに競争の主戦場があったのだ。

しかし2000年辺りを境に、この革新戦場は影を潜めた。ITの普及や海外勢の台頭で技術の均一化や生産優位性が逆転し、戦いの場所が変わったからだ。もう戦争が終わっているにも関わらずそこに向けた武装をしても本来の敵は別のところから攻めてくるのだからどうしようもない。こうして変化に気づけず討ち死にしてしまった会社は少なくない。買い手志向（マーケットイン）に立ち返り、顧客の動向や反応に敏感にならないといけないうちが来ているのに、そこにまるで目が向かない。

余談になるが10月は大政奉還が行われた時期（旧暦だ

から本当は11月なのだが）でもある。今年で151年。誰が決断したせいであなかったのかは歴史の論議の中にあるが、外国の魔の手から日本が戦火を逃れ、早々と新生日本へ生まれ変わる一歩が踏み出したのは世界の動きに目を向けた偉人たちがいたからなのだろう。

市場が泥沼化していくタイミングにそこへ目を向けるのは一筋縄ではいかない勇気がいるのだろうが、目を背けていてはやがて消えていく運命になるだろう。

顧客の声の聞き方

かつて「ブルーオーシャン」を狙おう!! スマートマーケティングレポート」の中でも紹介したが、顧客の声は一筋縄では聞き出せない。それはそもそも、買い手と売り手という特殊な関係が両者のベースであることが原因だ。

つまりお互いがそれぞれの思惑をもとにバイアス(偏り)を持ちながら会話することになるので、正解(意思の疎通)を導き出すことは不可能に近いからだ。

Column

ITと週30時間正社員制度で生産性向上

e-中小企業ネットマガジンVol.847より転載 (http://www.chusho.meti.go.jp/e_chusho/index.html)

全国でトップクラスの教室数を誇るそろばん塾を運営するイシド(千葉県白井市)の売り上げは、計算器具の発達や少子化の影響でそろばん人口が減少する中でも近年右肩上がり続けている。「先生の事務負担をITで大幅に軽減し、さらに週30時間勤務の正社員制度を導入した相乗効果は大きい」と自社の生産性向上策を分析するのは、社長の沼田紀代美氏だ。

同社は電卓の隆盛でそろばん塾が激減していた1973年3月、そろばんを能力開発教員として活用し、社会に貢献する人材を育成しようと現会長の石戸謙一氏が千葉県白井市で開業したそろばん塾「石戸珠算学園」を起源とする。指導者を育成する独自カリキュラムを備えていた同社に、沼田氏が入社したのは1999年。高い指導力を発揮しただけでなく、早くも2000年には業界初となるe-ラーニングシステム「インターネットそろばん学校」の開発に携わった。この功績が評価されて2011年に2代目社長に就任した。「インターネットそろばん学校」は2度リニューアルしている。ネット決済を導入し、受講申し込みから学習開始までの手続きを自動化することで、人手を介して処理していた作業を半減すると同時に、生徒が受講できるようになるまでの所要時間を大幅に短縮した。

同社の特徴は生徒の理解力に応じた個別指導で能力を開発する「いしど式」にあるが、指導に当たるべき先生は事務処理に追われていた。沼田氏は、この状況を打開するため

- 売り手**→何とか、少し化粧を施すくらいでできるような新たなサービスや商材のヒントが知りたい。
- 買い手**→今の商材は値打ちが下がってきているので、何とか値引きかあるいは他の事業者の相見積りが欲しい。一言ことうっておかないと悪いかな!?

こんな調子なので、お互いの思惑はかなりねじれ始めている。裏を返せばコミュニケーションが減ってきているか!? あるいは均一化されてしまったから今のような状態になったのか!? 冷静に考えれば、当たり前と言えば当たり前のことなのだが……。

「今月のひと言」
近いようで疎遠になる関係は、コミュニケーションの“質”が下がったせいで生まれる
山田英司

2014年にクラウド型の生徒管理システムを独自開発。手書きやパソコンの表計算ソフトで行っていた生徒の出欠や珠算特有の段級位などに関する作業をすべてクラウドで一元管理し、運営事務を効率化した。「全国で200を超える加盟教室の事務関係数値を見える化したことにより、本部がリアルタイムで状況を確認し、品質管理と顧客満足の向上につながられた」と振り返る。

そろばんと子育ての両方の経験を持つ40～50歳代の主婦を先生として長期的に戦力化するため導入した、週30時間勤務の正社員制度も奏功している。パートタイマーにもスキルに応じた時給を設定していたため、配偶者扶養控除枠を超えないように勤務時間を制限する先生が多数いた。高スキルを活かすべきと思った沼田氏は週30時間勤務で社会保険に加入できるように雇用形態を見直し、扶養控除枠を利用するのと比べて不利益のない収入を得られる正社員の仕組みを考案した。

社会保険加入と収入増を実現し、家事をこなす時間も確保できる試みは、パートタイマーから正社員へのキャリアアップや先生としてのスキル向上を促進。生徒の満足度も上がり、保護者の高評価を得て新たな生徒紹介につながっている。これらの相乗効果で沼田氏が社長に就任した2011年からの5年間に生徒は約2000人から、売り上げも2億3000万円からそれぞれ倍増したという。

ジャグラ作品展、募集を開始!

ジャグラ作品展委員会

応募締切は来年**3月末日**必着

本年1～12月までに完成した作品が対象です!

ジャグラ作品展部会（岡澤誠部会長）は、今年も下記のとおり『ジャグラ作品展』を実施することにし、このほど募集を開始します。

×

ジャグラ作品展は、グラフィックサービス工業の技術力向上や、マーケットへのアピールを目的として開催するもので、1966年、ジャグラの前身である日本軽印刷工業会が社団法人を設立した年より開催されている歴史あるコンクールです。皆様のご応募をお待ちしています。

作品展の概要

1. 目的

この催しは、一般社団法人日本グラフィックサービス工業会が全国規模で実施するもので、応募のあった印刷作品の技術評価を通じ、業界の技術水準、さらに将来に向け切磋琢磨すべき技術課題等を探り、業界における技術向上意欲の高揚を図ることを目的とする。

2. 募集対象

2018年1月から12月までに完成した作品

3. 募集期間

2018年11月1日～2019年3月末日

4. 審査

1) 第一次審査

- ①期 日：2019年4月上旬
- ②審査員：弊社コンクール委員

2) 第二次審査

- ①期 日：2019年4月上旬
- ②審査員：弊社コンクール委員、学識経験者

3) 第三次（最終）審査

- ①期 日：2019年4月中旬
- ②審査員：経済産業省、厚生労働省、全国中小企業団体中央会、日本印刷産業連合会、日本印刷技術協会、日本印刷機材協議会、日本プリンティングアカデミー、業界紙各社、学識経験者、弊社コンクール委員長（以上、予定）

4) 審査方法

各審査委員が審査基準に基づいて採点したものを集計し、総合得点の得点数に応じて順位を決める。

5) 審査基準

- A. 文字組版：文字揃え、欠け文字の有無、可読性、組版ルールなど
- B. 図版：罫の処理、作図技術、貼り込みの曲がりなど
- C. 写真：調子再現、濃淡、むら、トリミングなど
- D. 色調：色むら、変・退色など
- E. デザイン：斬新性、造形性、調和、アイデア、配色など
- F. レイアウト：読みやすさ、版面の適否、図版と文字の配置、全体の調和など
- G. 印刷：刷りむら、用紙の適否、インキ発色、見当性など
- H. 装丁製本：造本体裁、開き具合、製本仕上げなど
- I. 開発開拓：アイデア性、新技法、オリジナル性、需要拡大性、新市場開拓、拡張印刷
- J. オンデマンド：デジタル処理特性
- K. インクジェット：インクジェット適性

6) その他

応募作品は右表に従い、委員会にて分類し、審査を行います。



左から昨年度 経済産業大臣賞の榎文伸 & 望月印刷株式会社、厚生労働大臣賞の日経印刷株式会社 & 南海タックの作品

優秀作品への各賞

経済産業大臣賞（計二点）、経済産業省商務情報政策局長賞（計二点）、厚生労働大臣賞（計二点）、厚生労働省人材開発統括官賞（計二点）、全国中小企業団体中央会会長賞（計四点）、そのほか、日本印刷産業連合会会長賞、日本印刷技術協会会長賞、日本印刷機材協議会会長賞、日本プリンティングアカデミー学校長賞、報道各社賞、ジャグラ会長賞ほか

（以上、予定）

入賞の発表および表彰式

- 1) 入賞発表：機関誌『グラフィックサービス』に掲載
- 2) 表彰式

- ①期日：2019年6月8日（土）
- ②場所：ホテル東日本宇都宮

申込書には、
評価して欲しいポイントを
わかりやすく書きましょう!

作品の審査は3回行われ、公平かつ厳正な審査に努めています。ある審査員経験者から、「これまでの経験では、申込書に評価して欲しい点を記入している作品が、上位入賞を果たしている」とのアドバイスがありました。

申込書にアピールポイントが書ききれない場合は、別紙添付でも構いません。簡潔かつわかりやすく記入してください!

次ページの申込書でご応募ください

ジャグラのホームページからも
WORD形式の申込書がダウンロードできます
<https://www.jagra.or.jp>



応募作品の分類基準

A. 出版印刷物部門

【対象作品】
単行本、文芸書、教科書、学術参考書専門書、法規集、写真集、雑誌、ハンドブック、自費出版、定期刊行物、復刻版など。

いわゆる出版物と言われる印刷物。

B. 宣伝印刷物部門

【対象作品】
カタログ類、ポスター、ダイレクトメール、リーフレット、チラシ、POP、パンフレット、カレンダー、PR誌、各種案内書など。

宣伝の要素の強い印刷物で、主としてカラー印刷物や凝った印刷物。

C. 業務用印刷物部門

【対象作品】
研究報告書、文集、記念誌、機関誌、便覧、手引書、名簿、会議資料、大会等資料、会報、年報、リスト、パーソナルユース（年賀状、レターヘッド、ハガキ、名刺など）など。

斯業が主流としてきた印刷物。また商業印刷物のうち、モノクロ印刷物も含む。

D. 開発開拓部門

【対象作品】
新商品、新機器・新手法・新技法による作品、販促成功例、活路開拓・需要拡大商品、未来ビジネスへの足掛かり商品、自社企画による印刷物、印刷物以外の商品、間接的に生産された印刷物、ソフト・サービスCD-ROM等のマルチメディア。

拡張印刷を目指す技術・商品の開発・新技術の開発、営業要素が強い作品・サービスなど。

作品展出品申込書 ※複数出品する場合はコピーしてお使い下さい

発注者に出品の了解を得て、ジャグラ作品展に申し込みます。

作品名		担当者	
会社名		支 部	
住 所		電 話	

(任意) 部門の希望があれば○印をしてください (希望通りにならない場合があります)

A	B	C	D

〔1〕印刷工程について該当する欄に○印をして下さい。(書ける場合にご記入下さい)

部 数	部	納 期	日数
使用したアプリケーションソフト	1.InDesign 2.Illustrator 3.Photoshop 4.その他 ()	印刷方法	1.オフセット印刷 2.オンデマンド印刷 3.インクジェット

〔2〕審査にあたって特に評価して欲しい項目に○印をし、または記入欄に記入して下さい。 **記入必須**

審査にあたって特に評価して欲しい項目に○印をして下さい	審査にあたって特に評価して欲しい内容を自由に記入して下さい
A.文字組版 B.図版 C.写真 D.色調 E.デザイン F.レイアウト G.印刷 (オフセット) H.装丁製本 I.開発開拓 (アイディア・オリジナル性) J.オンデマンド K.インクジェット	

※以下は事務局記入欄です。

A	B	C	D

※ジャグラ HP から本書式をダウンロードできます。

WORD 形式となっております、そのまま入力できますので便利です。ぜひご利用下さい。

豊富なラインナップの
モトヤフォントが
使い放題!

モトヤ LETS

MOTOYA LEADING EDGE TYPE SOLUTION

より使いやすく、
そして自由で安心な、
理想のフォント環境を実現!



豊富な書体数!

モトヤLETS書体がすべて使える!

使い放題!

年会費のみですべて使い放題!

コスト削減!

計画的な予算立てでコスト削減!

わかりやすい!

1PCにつき1ライセンスの契約!

Power Up Tool Kit の無償提供!

便利な各種プラグインやツール・多種多様な素材集などの
デザインサポートツールがすべて無償で使える!

仕様・ご利用料金について

使用許諾 1PC 1ライセンス

契約形態 年間契約 3年コースまたは1年コース

提供フォント (基本セット) モトヤコレクション 349書体

対応 OS Mac OS X 10.6.8以降 (日本語環境)
Windows 7 Service Pack 1以降 (日本語版)

契約コースとご利用料金について

3年コース

入会金 30,000円+税/1事業所 (初年度のみ)
年会費 24,000円+税/1PC/1年間

1年コース

入会金 30,000円+税/1事業所 (初年度のみ)
年会費 36,000円+税/1PC/1年間



大阪 〒542-0081 大阪市中央区南船場 1-10-25 Tel.06-6261-1931 (代)
東京 〒104-0032 東京都中央区八丁堀 4-5-5 Tel.03-3523-8711 (代)
横浜・千葉・名古屋・京都・神戸・姫路・福岡

http://www.motoya.co.jp/

オペレーターのスキルアップのために

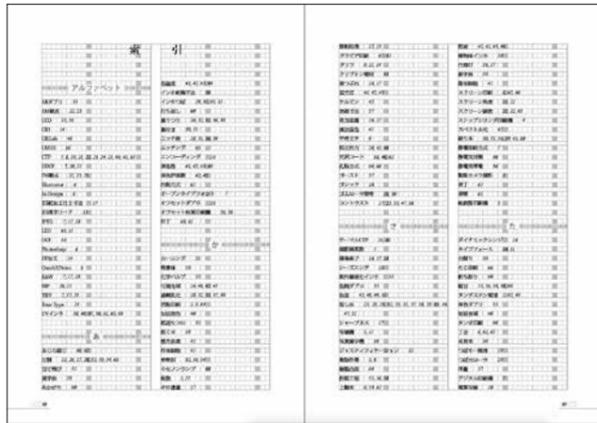
ジャグラコンテスト
第1次審査課題解説④

InDesign問題2:索引の制作

DTPオペレーターの技能を競う「ジャグラコンテスト第4回 InDesign」の第1次審査課題について、課題内容と審査の要点を連載でお届けします。

課題内容

「問題2:索引の制作」では、すでに組版済みの複数のInDesign データから索引ページを制作(図1)し、コンセプト文で第三者に説明するための指示書を作成する課題が出題されました。



▲図1 「問題2:索引の制作」索引ページの完成例

出題の意図

「問題2:索引の制作」は、InDesignの標準機能を使って索引項目を効率よく登録する方法を確認する問題としました。また、コンセプト文では第三者が同じように作業できるよう適切な指示が出せる能力を問いました。

なお、索引抽出は本来スクリプトを使うのが効率的ではありませんが、スクリプトの使用は「InDesignのオペレーション技能を問う」というコンテストの主旨に沿わないため、禁止とさせていただきます。

課題のポイントと必須技能

複数あるInDesignデータをブック機能でまとめ、ページ番号を通す必要があります。章の始まりを奇数始まりに

するかどうかについては問題文に記載していないため、どちらでも不問としました。

索引ページ制作は本文ページの修正内容を反映できるように工夫されているかが加点のポイントとなっています。また、本文ページ修正後の索引ページ更新をなるべく手間をかけずに行うための工夫が必要となっており、かつコンセプト文に手順が記載されている必要があります。

具体的な加点ポイントとしては、フォントの指定準拠はもちろんですが、索引機能を使って索引ページの段落スタイルが適切に適用されているかが最大のポイントとなっています(図2)。これによって索引更新の際の手間を軽減することができます。



▲図2 段落スタイルの設定例

索引の「あかさたな」といったインデックスについては、索引機能のソートオプションを使うことで不要な項目(いうえお等)を削除することができます(図3)。ソートオプションだけでは指定しきれない「アルファベット」については、コンセプト文に明記する必要があります。コンセプト文では他のオペレーターが作業するにあたって迷うことなく作業ができる手順が書かれている必要があります、重要な加点ポイントとなっています。

▲図3上:ソートオプションメニューの場所
下:ソートオプションの設定例

この課題で一番の難所は?

索引の「あかさたな」等のインデックスの飾り罫が段落境界線で作成されており、段落スタイルに登録されているかがこの課題の一番の難所かもしれません。文字の部分と2mmアキを実現するには前&後の段落境界線を組み合わせる必要があります(図4)。

今回の課題に限らず、前・後の段落境界線の組み合わせは使える場面が多いので、覚えておいて損はないと思います。

出題者からのメッセージ

実際の業務で入稿する想定を意識するあまり、索引項目を多くしてしまい、課題に取り組んだ方には大変な思いをさせてしまったかもしれません。索引の仕事は頻繁にあるものではないかもしれませんが、InDesignの機能の一つとして知っていても損はないと思います。

【出題の意図】にも記載しましたが、実際の索引の作業にはスクリプトの使用をおすすめします。インターネットで検索するとフリーのスクリプトがいろいろあり、スクリ

プトを使ったことがない方は今回の索引登録がスクリプトを使うことによって一括できてしまうことにありがたいと感じることができるかもしれません。

ただ、索引登録のスクリプトが使えるかどうか索引機能を知っていればこそその話ですので、この課題をきっかけに索引機能とスクリプトについて理解を深めていただければ非常に嬉しいです。

▲図4上:段落前境界線の設定例
下:段落後境界線の設定例

図版付き解説と模範データは特設サイトで!

ジャグラコンテスト特設サイトでは、第1次審査課題の解説文全文を図版付きで公開中です。コンテスト未受験の方もご覧いただけますので、ぜひスキルアップにご活用ください。

また、受験者の方は、第1次審査課題資料に記載されたダウンロードID・パスワードを入力することにより、「ダウンロード」ページから課題の模範データをダウンロードいただけます。

▼ジャグラコンテスト第4回特設サイト

<http://www.jagra-contest.com/>

Horizon
Change the focus

「理屈」で考えるワークフロー、
ポストプレスにフォーカスしてみませんか



四六判半裁全自動紙折機+横型プレススタッカー
AFC-566FKT+PST-44

大型カラータッチパネルを搭載し、用紙を1枚挟むだけで、全ての設定を数十秒で行います。便利なワイヤレスリモコンを標準装備し、操作パネルから離れている場所でも操作できます。



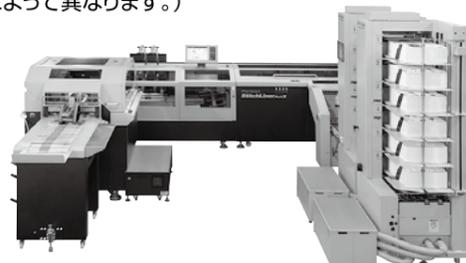
自動無線綴機4クランプタイプ
BQ-480

セット替えの高速化による、小ロット、バリエーション製本での高生産性を実現。1冊ずつ厚みの異なるバリエーション製本を最高で時間800冊で処理することが可能です。



ペラ丁合鞍掛け中綴じ製本システム
StitchLiner MarkⅢ

厚みの異なる冊子に応じて各部を自動で調整、作業を中断することなく安定した高品質な製本を実現。A4S綴じ冊子は最高6,000冊/時間、A4E綴じ冊子は最高5,300冊/時間で処理することが可能です。(製本速度は紙質や紙の厚さによって異なります。)



全油圧断裁機
APC-610

幅61cm、厚さ10cmまで一度に断裁でき、プレッシャとともに、カッティングも油圧式で強力です。



www.horizon.co.jp

株式会社 **ホリゾン東テック**

【本 社】 〒132-8562 東京都江戸川区松江5-10-9
TEL.03(3652)7631(代) FAX.03(3652)8083
【東北営業所】 〒984-0002 仙台市若林区卸町東1-7-31
TEL.022(782)2821(代) FAX.022(782)3068

【システムデザイン営業部】
〒101-0031 東京都千代田区東神田2-4-5 東神田堀商ビル5F TEL.03(3863)5361(代) FAX.03(3863)5360

株式会社 **ホリゾン西コンサル**

【本 社】 〒601-8206 京都市南区久世大蔵町510
TEL.075(933)3060(代) FAX.075(933)4025
【九州営業所】 〒813-0034 福岡市東区多の津4-12-17
TEL.092(626)8111(代) FAX.092(626)8112

プリントメディアの総合商社

SHOWA

そろそろこのマシンもガタがきてるな... 何か新しいことを始めないと... 最近の技術についていけない...
うちも本気でカラーマネージメントをやらないと...
次の基幹システムはどうしよう... そろそろ買い替え時だな...
よその会社はどうしてるんだろう...
新システムを導入しても、使いこなせてないな... **やばい！また資材がきれてる...**
また発注ミスが... お客様との連携がうまくないな... もう少し効率よくできないものか...
最近トラブル続きだな... **またクレームだ...**
何か新しい提案ができないかな... 負担をもう少し減らせられないものか...



そんな悩みを

SHOWAが解決します!

機資材 + 技術サービス + システムサービス + コンサルティング

SHOWAなら...

- ★アフターフォローも万全
- ★ユーザー会で密に情報交換
- ★創業90年の実績
- ★軽快なフットワークが自慢
- ★提案型営業でしっかりサポート

21世紀のグラフィックアーツを共に考えるSHOWAユーザー会

コラボレーション&リサーチ
「SHOWA会」

へのお誘い

年間の活動

- 研修会 ●工場見学会 ●総会・幹事会
- 会報・メールマガジンの発行 ●有志グループ活動

①お問い合わせ、入会お申し込みは事務局まで

SHOWA会 事務局 TEL:03-3263-6141
FAX:03-3263-6149

一步先ゆく

株式会社
SHOWA

〒101-0065 東京都千代田区西神田 2-7-8 TEL 03-3263-6141(代) FAX 03-3263-6149

http://www.showa-corp.jp

ジャグラ事業の進捗状況

本年4月以降の状況をまとめました

※ 11.9-10 全国協議会での配布資料をベースに編集部にて作成したものです
上記資料のうち、本誌既報分は省略しています

総務・財政事業

〔総務・財政委員会〕

9月12日に第一回委員会を開催した。

- 1) 事業予算の組替えについて＝最終的な結論は得られなかったため11月10日に第二回委員会を開催する。当面の間、新規事業については、交通費として30万円を手当したい。
- 2) 外国人研修生について＝日印産連の調査内容を報告した。
- 3) 化典栃木大会について＝概要説明&岡澤運営委員長が名刺広告の申込みを呼びかけた。
- 4) その他＝M&A部会の資料を参考配布した。

〔組織拡大・活性化部会〕

9月末の会員数を報告した。

〔マスターズクラブ〕

平成31年の総会開催を決定し、栃木大会案内パンフレットに掲載してもらうことにした。

〔SPACE-21〕

- 1) 4月21日＝幹事会・総会をコニカミノルタジャパンで開催。参加は幹事会21名、総会・見学会47名。運営は東グラ青年部FACE、福岡県玄青会の本村豪経氏が代表幹事に就任した。
- 2) 6月21日＝新体制による初会議の正副代表会議をネット会議も利用して開催。新ロゴコンテスト、新体制、幹事会、事業、予算の使い方などを検討。
- 3) 7月4日＝ネット会議による初の全体幹事会を開催。参加16名。新ロゴコンテスト、全国協議会山梨大会、OGS秋田ドローンセミナー告知、次期プリントネクスト、全国協議会宮城大会について検討。
- 4) 8月9日＝正副代表会議をネット会議で開催。参加7名。全国協議会山梨大会の進捗、新ロゴコンテスト、全国キャラバン事業、30周年事業について検討。
- 5) 9月8日＝幹事会・全国協議会山梨大会を山梨県石和温泉「糸柳」にて開催。参加は幹事会14名、協議会93名。同時に山梨県支部青年部「AUC」の40周年記念式典も開催。参加93名。
- 6) 10月27日＝幹事会を、くまもと県民交流館パレアで開催。参加は幹事会16名、交流会20名。全国協議会山梨大会の報告、全国協議会宮城大会の進捗、30周年記念事業、全国キャラバン、今後の予定について検討。

- 7) 今後の予定＝来年2月頃/幹事会・福岡、4月頃/総会・東京、夏頃/幹事会・中四国地方（未定）、11月9日/全国協議会宮城大会（宮城県仙台市）

〔作品展部会〕

4月6日に開催したジャグラ作品展第一次審査・第二次審査において、応募票の内容を再検討したらどうかという意見が出たため、記載内容を簡略化する等の変更をした。

〔広報部会〕

機関誌『グラフィックサービス』の発行と、ウェブ更新のため、毎月、編集企画会議を開催している。

教育・技術事業

〔教育・技術委員会〕

4月21日、9月3日、10月12日に委員会を開催した。9月3日＝全国協議会の企画を検討した結果、昨年実施したテーブルディスカッションが好評だったため、今年も引き続き実施することを決定した。各部会の活動内容は以下の通り。

〔DTPスクール〕

1) 講師派遣・オーダー研修・貸し教室等

①オーダー研修＝アルファポリス。

②講師派遣＝オウルテック、シルビーズ、リコージャパン、農林水産省、キャノンプロダクションプリンティングシステムズ、東北芸術工科大学（通年）、

2) Adobe Creative Cloudの更新＝12→7ライセンスに減らし、更新料を92万5920円→54万120円（税抜）に減額した。

〔ジャグラBB部会〕

4月4日、7月20日、10月12日に部会を開催。また、Facebook内に企画部会のグループを作成し、業務連絡および企画について進捗管理、内容の精査などを行っている。

1) 番組制作＝「印刷会社に勤める従業者向けのコンテンツ」を重視して企画を立て、現在374本（184タイトル）の番組を配信中。今後は参加型番組を増やしていく。

2) スクール講師・鷹野氏による『仕事に役立つAdobe CCシリーズ』8本の番組を配信した。今後、企業ルポ、Wordpress講座、Adobe CC講座の続編等を企画中。

〔POD研究部会〕

1) インタビューの実施＝キャノンプロダクションプリンティングシステムズ、コニカミノルタジャパン、富士ゼロック

ス、リコージャパンにインタビューを実施、機関誌に掲載した。

2) パンフレット作成＝福岡総会で「いまPODが熱い！」と題した冊子を配布し、中間報告とした。

3) 今後の活動について＝「PODと情報システム連携についての研究」を行う。PODを中心として様々な情報システムとつながることで、どのような効果があるか研究を行う。例えば：可視化、自動化、分散処理、適地生産など。

〔ジャグラコンテスト部会・専門委員WG〕

1) 告知・募集について＝今回よりIllustratorとInDesignの2種目で募集し、Illustrator106名、InDesign95名の参加を得た。目標は各100名の合計200名であり、合計人数としては目標に達した。

2) 第1次審査＝Illustrator2問、InDesign3問を出題した。Illustratorの課題提出数は101件、InDesign90件。9月28日に特設サイトにて上位25名と問題別上位3名を発表。全参加者に採点レポートを郵送し、機関誌8月号より模範解答の解説記事を連載している。

3) 第2次審査＝10月13日、午前にIllustrator審査、午後にInDesign審査を実施した。Illustrator10名、InDesign11名が受験。終了後、参加者交流会を実施した。10月30日に特設サイトにて総合上位3名を発表した。優勝者（マイスター）は、Illustratorが第一印刷（長野）の高山由利子氏、InDesignがサンワ（東京・千代田）の西野学氏。

4) 表彰＝11月9日の全国協議会で表彰式を実施した。

5) 協賛金について＝アドビシステムズ、モリサワ、ショーワ、富士フィルムグローバルグラフィックシステムズから協力を得た。また、優勝者への副賞としてアドビシステムズより特製クッションとAdobeCC個人ライセンス1年分の提供があった。

6) InDesignマイスターセミナーの実施＝コンテスト第2回で優勝し、現在コンテスト専門委員として活動している日経印刷の戸田大作氏による「DTPオペレーターのためのInDesign達人的時短テクニックセミナー」を11月2日に大阪で開催した。ジャグラ会員32名が参加し、終了後交流会を開催した。

経営基盤強化事業

〔経営基盤強化委員会〕

1) 経営基盤強化委員会の活動方針について＝経営対策事業、業界環境への対応、会員企業への経営情報提供、年賀状デザインコンテストの運営、その他。

2) 補助金、助成金の情報提供について＝補助金、助成金の情報提供を行う。紹介する補助金は50万円以下のもので、

厚生労働省管轄など、全国の会員が取得できるものを紹介する。機関誌に定期的に「こんな補助金があります」という記事を掲載する。初回は補助金を探すときに使えるサイトの紹介などを行い、2回目は中村委員長が補助金を紹介する。それ以降は各委員が持ち回りで記事を作成する。

〔年賀状デザインコンテスト部会〕

1) 年賀状デザインコンテスト2019年亥年＝4月2日募集開始、締切り6月15日、結果発表7月19日、入賞作品&見本帳ダウンロード8月17日で実施した。

2) 募集対象＝会員企業および一般企業と個人、デザイン専門学校および美大学生。

3) 募集ジャンル＝カラー、モノクロ、学生、喪中、バースデーカードの5部門で実施した。

4) 受賞点数と賞金＝会長賞・カラー部門1点/5万円、同モノクロ部門1点/5万円、同学生部門1点/3万円。協賛企業賞10点/各1.5万円、喪中部門賞2点/各1万円、バースデーカード賞3点/各1万円。優秀賞12点/各1万円、作品賞70点/各5千円。合計100点/80万円。

5) 協賛企業＝一口3万円で募集し、富士フィルムグローバルグラフィックシステムズ、コニカミノルタジャパン、ショーワ、ダイヤミック、富士ゼロックス、富士ゼロックス東京、ムサシ、モリサワ、リコージャパン、リョービMHIグラフィックテクノロジー、計10社の協賛を得た。

6) 応募数＝応募総数761点。内訳は会員企業425点/62社、学生336点/19校。

7) 表彰者・表彰式＝会長賞カラー部門：ながと（宮崎）、同モノクロ部門：五六堂印刷（岩手）、同学生部門：専門学校HAL東京/李裕氏。11月9日の全国協議会で表彰式を実施した。

8) 2020年子年コンテストの実施について＝スケジュール、予算等は概ね前年通りで実施する。バースデーカードなど特別部門は実施せず、カラー、モノクロ、学生、喪中の4部門で開催する。今回より干支を配置しないデザインでも応募可とする。

〔M&A部会〕

1) 活動方針について＝一口にM&Aと言っても、買うのか売るのか、同業者同士のものなのか、他業種も含めてのものなのか、事業承継なのか、廃業する企業を助けるのかといったように多岐にわたる。M&A部会では取り組むべきM&Aの定義を明確にする。そのうえで事例も含め会員に有益な情報を提供していく。

2) アンケートの実施＝11月の全国協議会で、M&Aに関するアンケートを実施し、会員企業がM&Aについてどんな関心があり、ニーズがあるのか、実際に実施したことはあるのかなどを調査した。

CSR 事業

1) 取り組むべき事業について

◎環境部会

- ① GP 認定取得の PR と取得増加
- ② 環境優良工場表彰の PR と応募増加
- ③ 「印刷と私」エッセイ作文コンテストの PR
- ④ 環境や省エネ活動の啓蒙（ポスター、シール）

◎BCP 部会

- ① 緊急連絡網の作成と普及
- ② クラウド活用の事例紹介（機関誌掲載）
- ③ BCP テンプレートの整備と普及

【環境部会】

- 1) 環境優良工場表彰の普及＝日印産連主催の印刷産業環境優良工場表彰において、日本ハイコム（長野）が会長賞、電算印刷（長野）と共栄印刷（福島）が奨励賞を受賞した。次回募集が 12 月 1 日から開始されるが、第一審査については 10 社以上の応募を見込む。
- 2) グリーンプリンティング（GP）認定制度の普及＝GP の紹介パンフレットを作成する。以前作成したものに GP 取得のメリットなどを追加する。また、東京で GP 取得のための説明会やセミナーなどを検討する。

【CSR 委員会】

- 1) 緊急連絡網の作成＝ジャグラの支部長、地協会長が使う緊急連絡網を作成する。緊急時に連絡が取れるように地協会長、支部長の携帯電話番号を掲載する。災害がおきたら、支部長が会員の状況を把握して地協会長に伝える。地協会長から本部に報告がくるという流れを明記する。
- 2) 企業訪問＝CSR 委員会では、毎年、GP 認定取得や環境優良工場表彰を取得するなど、環境に取り組む企業を訪問し、インタビューを実施している。今年は 2015 年グリーンプリンティング認定工場を取得した文伸（東京・三多摩）を 11 月 22 日に訪問・取材を行う。

ビジネス推進事業

【ビジネス推進委員会】

【IoT 化推進部会】

【マーケティング部会】

いずれも、まだ具体的な活動はしていない。

個人情報保護事業

【個人情報保護委員会・個人情報保護ガイドブック WG】

- 1) 個人情報保護方針の改正について＝平成 29 年 5 月の改正個人情報保護法の施行にともない、ジャグラの個人情報保護方針を変更した。
- 2) 個人情報保護ガイドラインの改正について＝平成 29 年 5 月の改正個人情報保護法の施行と平成 29 年 12 月の新 JIS（JIS Q 15001）改定にともない、ジャグラの個人情報保護ガイドラインを改正することにした。個人情報保護ガイドブック策定 WG を設置し、平成 30 年 12 月に発行の予定。

その他

【委員長会議】

- 1) 平成 30 年 7 月に委員長会議を開催した。今年度の新設された委員会であるが、会長の方針を踏まえた委員会の事業を推進することにした。また、新設された他の委員会の予算措置を講ずることにした。

【日本自費出版文化賞大賞】

- 1) ジャグラが主催する第 21 回日本自費出版文化賞は、その運営を NPO 法人日本自費出版ネットワークに委託している。第 21 回日本自費出版文化賞は、9 月 5 日に最終選考会を開催し、大賞・部門賞・特別賞を決定した。同日、記者発表し、10 月 6 日に表彰式を開催した。大賞は北海道・福地順一さんの『石川啄木と北海道—その人生・文学・時代—』である。

BOOK

けっきょく、よはく。
余白を活かしたデザインレイアウトの本

ソシム



余白を意識すれば今より一歩垢抜けたオシャレなデザインができる！本書は余白に注目したデザインレイアウトの本。カフェ、ビジネス、和もの、化粧品、季節もの、ラグジュアリー、豊富なレイアウト例！誰も教えてくれなかった「余白」デザインがわかる本。寺本恵里著（デザイン事務所：㈱インジェクターイーユナイテッド 代表）

- 体裁：240 頁、カラー
- 定価：3900 円（税別）
- その他：ISBN4802611692

いとしの
印刷ボーイズ
学研プラス



グッズ製作ガイドBOOK
納期・単価・最小ロットもすべてわかる！

グラフィック社



販促用ノベルティから、イベントや展覧会用、個人でつくるオリジナルグッズまで、納期・単価・最小ロットを 140 以上掲載したグッズづくりのバイブル！どこに頼めばどのくらいの価格・納期・最小ロットでつくれるのか、文具・おもちゃ・キッチン・生活雑貨・食べ物・箱やパッケージ・ファッションの 7 カテゴリーに分けてご紹介。

- 体裁：178 頁、カラー
- 定価：2700 円（税別）
- その他：ISBN9784766131123

印刷会社営業出身のマンガ家が贈る、ちょっと笑えてほとんど泣けるリアルな実態。「GetNavi web」の連載マンガ「今日も下版はできません！」が一冊に！印刷用語 120



を解説。「ア切」「紙モノ」にちょっとでも関わる人は必読！

- 著者：奈良裕己。マンガ家・イラストレーター。東京都出身・在住。印刷会社、広告制作会社の営業マ

クリエイターのための
権利の本
ポーンデジタル



「街並みなどで無関係の人が写り込んだ写真は使えないの？」「東京スカイツリーなどの写真を利用する際は許可が必要？」「ウェブサイトのスクリーンショットは自由に使えるの？」等々、コンテンツ制作に従事する方が、「やっていいこととやってはいけないこと」「トラブルになってしまった時の対処方法」を紹介した書。

- 体裁：224 頁、カラー
- 定価：2400 円（税別）
- その他：ISBN4862464149

ンを経て 2012 年 4 月に独立、BOMANGA（ポマンガ）を開業。以降、イラスト・マンガの創作を中心に、雑誌・書籍・Web・テレビなどジャンルや媒体を問わず幅広く活動中。2016 年 9 月から「GetNavi web^{*}」にて、本書の元である漫画「今日も下版はできません！」を連載。

- 体裁：単行本、164 頁、カラー。
 - 定価：1200 円（税別）
 - その他：ISBN9784054066410
- ※ <https://getnavi.jp/category/comic/gehan/>

お知らせ～本誌1月号「新年名刺広告」募集中～

1コマ

標準パターン見本（実寸）

代表取締役社長 日本太郎

〒1103-0001
東京都中央区日本橋小伝馬町7-16
TEL 03(3667)2271
FAX 03(3667)9076

2コマ

グラフィックサービス(株)

代表取締役社長 日本太郎

〒103-0001
東京都中央区日本橋小伝馬町7-16 ニッケイビル7階
TEL 03(3667)2271 FAX 03(3661)9006

■料金（税抜き・カッコ内は支部・地協割引です）

1コマ 8千円（5千円）

2コマ 1万3千円（1万円）

■申込締切 12月7日（金）

申込用紙はジャグラ事務局・酒井までご請求ください

日本 JC メディア印刷部会

日本 JC メディア印刷部会にシニア部会を結成 初代会長に吉岡新ジャグラ前会長が就任！

日本 JC メディア印刷部会*（前田慶介部会長）にシニアメンバーを中心としたシニア部会が結成されました。

×

結成総会は10月2日に東京ドームホテルにて開催され、初代会長にジャグラ前会長である吉岡新理事が就任しました。名称は「全国 JC メディア印刷シニア部会」。シニア部会は東京 JC 印刷部会を発展的に解散したもので、今後は日本 JC 印刷部会ならびに全国青年会議所のメディア印刷



「全国 JC メディア印刷シニア部会」
初代会長に就任した吉岡新ジャグラ前会長

関連のシニアメンバーを対象とします。

設立総会後は、自由民主党ネットメディア局長・衆議院環境委員長の平将明氏の講演に引き続き、設立祝賀会が開催され、会の設立を祝いました。

*「日本青年会議所メディア印刷部会」は、情報伝達加工に携わる印刷関連業界で構成され、(公社)日本青年会議所の基本理念に基づき、今を捉えて未来を創造し時代の変化に即した活動を行っています。全国4つの印刷系青年団体によるイベント「プリントネクスト」の主催団体の1つでもあります。http://media-print.net/

ジャグラ/日本自費出版ネットワーク

第21回日本自費出版文化賞 北海道の福地順一さんの作品が大賞に！

第21回日本自費出版文化賞の最終審査会が9月5日に開催され、「大賞」「部門賞」「特別賞」を決定し、10月6日、アルカディア市ヶ谷にて表彰式が行われました。

×

応募総数は507点。部門別の応募数は下記の通りでした。

地域文化部門	93	個人誌部門	91
小説部門	71	エッセー部門	91
詩歌部門	60	研究・評論部門	61
グラフィック部門	41		

●選考の結果

3月で応募を締切り、5～6月に一次選考を行い、約200点を選出。7月7日に専門選考委員12名による第二次審査が行われ、73点の入選候補作品を選出。この中から9月5日に行われた最終選考会で、大賞1点、部門賞7点、特別賞7点（協賛各社賞など）、入選58点を選出しました。

●大賞

石川啄木と北海道—その人生・文学・時代— 福地 順一

●部門賞

佐野掛地祝い絵図鑑—下野とちぎの民画— 藤田 好三
ピンクの車いすを街の風景に 宮城永久子・川手晴雄
ハインさん 住田真理子
いつか見た青空 黒澤 絵美
もう一度かあさんの声が聴きたい 法邑美智子
茶の湯 文様ものがたり 五十帖 木下 宗周
三〇周年大百科 (株)パレード

●特別賞

幕末・維新と仙台藩始末—雲水の行衛はいつ古— 千葉 茂
篠山の鼠草紙—現代語で楽しむ絵巻の物語— 愛原 豊
おーい、中村くん〜ひきこもりのボランティア体験記〜 中村 秀治
天狗壊滅 広田 文世
謠跡探訪 清藤 幸一
句集 姉妹アルバム 鳥越やすこ、浅野なみ

『はさみ』『のり』『くれよん』三部作

作：こばやしゆか / 絵：平松 尚樹



左から、受賞者の皆さん、会場風景（円内は祝辞を述べる中村会長）、記者会見で挨拶する中山代表

第21回の詳細は
下記公式サイトをご参照ください
https://www.jsjapan.net/
pages/award_history2018

SPACE-21

10.27 SPACE-21 が熊本で幹事会を開催 20名の参加者で交流深める！

去る10月27日、ジャグラ青年部 SPACE-21（本村豪経代表幹事）が熊本県熊本市にて幹事会を開催しました。

×

幹事会は熊本市の中心部にある「くまもと県民交流館パレア」にて行われ、熊本県支部青年部「蓮青会」が設営を担当しました。

当日は14時から幹事会を開催。議題は全国協議会山梨大会の報告、来年開催する宮城大会の進捗報告、新ロゴ活用方法の検討、30周年記念事業の検討、全国キャラバン



熊本市内中心部の風景



幹事会会場「くまもと県民交流館パレア」



本村 SPACE-21 代表幹事



熊本県支部青年部「蓮青会」高光幹事



予定時間を越える熱い議論が展開されました



懇親会会場「味の波止場」



熊本県支部青年部「蓮青会」大鶴会長挨拶



熊本県支部長による中締め

短信

第22回日本自費出版文化賞を募集中です 奮ってご応募ください！
詳しくは公式サイトをご覧ください https://www.jsjapan.net/pages/award

新 知 孔 温

懐かしき謄写印刷とその魅力

— 今こそ先達の精神を学ぶとき



ジャグラー山形県支部長 (中央印刷株)
山形謄写印刷資料館 館長

後藤 卓也

続編

第21回: ガリ版伝承館訪問記

20年来の悲願であった滋賀県東近江市(旧蒲生町)にある「ガリ版伝承館」に行ってきました。10月25～27日に山形市内紙卸商主催の京都視察旅行がありました。真ん中の26日は京都市内観光ツアーでしたが、これを断っての単独行動です。本来であれば「ガリ版伝承館」は土日しか開館していないのですが、ダメ元で田中浩事務局長に26日(金)訪問できないか問い合わせたところ、「是非お越しください」との事で、わざわざ開館していただく事になりました。「ガリ版伝承館」は謄写印刷専門資料館としては山形の拙館と全国で2つだけのものであり、1998年(平成10)開館以来、それこそ20年間一度行きたいと思っていた事が実現でき、印刷関連業界のみならず日本人の宝物ともいべき建物・資料群を直に見る事ができた夢のような時間でした。以下訪問記という形でご報告したいと思います。

ガリ版伝承館は謄写印刷を発明した堀井新治郎父子の自家(明治時代の建物)を修復し、1998年4月に開館した記念館です。建物は登録文化財に指定されています。普段は土日のみ10時から16時までの公開で、謄写版1号機や堀井新治郎・堀井謄写版に関する資料を展示すると同時に体験コーナーがあり、有償ですがガリ版体験ができます。

京都駅から電車で近江八幡駅に行きました。駅に田中事務局長がわざわざ迎えに来てくださり、すぐガリ版伝承館に直行。街中から田園地帯を抜け、車で20分くらい。何回も写真で見ていた伝承館の洋館が見えてきました。到着すると、若い「蒲生地区地域おこし協力隊」の三崎尚子さんが待っていてくれました。普段は蒲生岡本町の有志と新ガリ版ネットワークの地元会員、地域おこし協力隊が中心となって伝承館を運営しているとの事です。

早速伝承館入口となっている和風母屋から入り、展示物



上) ガリ版伝承館全景、田中事務局長と
下左) 和風母屋、伝承館入口 下右) 2代目堀井新治郎胸像前で

を見学。母屋に続いている洋館へと案内されました。いずれもレトロな建物で謄写印刷とマッチしていて素晴らしい雰囲気です。平成初頭に堀井家から旧蒲生町に寄贈された時は荒れるに任せたひどい状態だったそうですが、町の予算や補助金で修復し、今の状態に整備されたとの事で、恐らく修復保存されなければ後年ホリイが倒産した後に、残す価値無しと判断され、全て壊され、資料も散逸し、更地になっていたでしょう。ホリイ倒産の時にも、田中事務局長が管財人弁護士に相談に行き、管財人許可のもと、堀井謄写堂に関する資料をもらって来て、その大部分は展示館や蔵に保存されています。文化財を残そうと努力を重ねている人々の尊い汗と努力によって文化は伝承され、保存されていくのです。

展示物の中でも最大の宝物はやはり堀井謄写印刷機一号機(1894年(明治27))です。その横にエジソンが発明したミメオグラフが並んで展示してあります。謄写印刷機の元々の発明者はおかのエジソンです。二代目堀井新治郎の胸像も同じ部屋に展示してありました。

本当はここで展示館は終わるのですが、その後に見せていただいたバックヤードが凄かった。堀井家はこの地域有数の資産家で、母屋洋館以外にいくつも蔵がありました。その一つ一つを案内していただきました。最初の蔵にあったのが、堀井謄写堂が創立以来ずっと保存していた写真類・カタログ等、販促資料が何十冊にもわたって綴じてあり、それに加え叙勲や各種表彰のために二代目堀井新治郎の業績をまとめた書類が毎年のように纏められ、きちんとした形で残っています。堀井謄写堂創業以来の写



謄写印刷機試作品 (明治26年)



専用保存箱に入った印刷機



堀井謄写堂写真等資料



立入制限木札



堀井京城出張所
(大正3年9月)



堀井工場 (明治43年)



ガリ版体験コーナー (本館母屋内)



田中事務局長と三崎尚子さん

■ガリ版伝承館
滋賀県東近江市蒲生岡本町663番地
Tel.050-5802-2530 (土日のみ)

■新ガリ版ネットワーク
Tel.090-3268-3134 田中浩事務局長

真とカタログ等販促資料も入れると10万点を優に超す数えきれない莫大な数量で、田中局長も将来的にはデジタル化しなければならないと述べておられましたが、おそらく10年単位の仕事になるでしょう。

次に案内された蔵がまた凄なお宝であふれています。堀井一号機から戦前にかけて作られた堀井謄写堂製の謄写印刷機が専用の保存箱に納められ、何十台もあります。保存箱の全てに製造年月日・型式等が書いてあり、保存状態も、蔵の中に入っていたからでしょう、劣化もほとんど見られません。私は、1893年(明治26)のシカゴ万博には、初代堀井新治郎が道楽半分で謄写印刷機の研究だけに行ったのかと思っていたのですが、初代新治郎は元々養蚕や製茶の指導者で、シカゴ万博には日本製のお茶の宣伝マンとして渡米し、そこでエジソンの謄写印刷機に出会い、購入して日本に持ってきたのがそもその始まりとの事でした。それを証明する資料も保存されてありました。

3番目の蔵は「新ガリ版ネットワーク」が保有している昭和戦後期の機材材料が保管されている蔵です。全国から機材を集め、印刷機数十台、原紙ヤスリインク等は数知れず。土地柄でしょうか、「萬古」「阪田」といった関西のメーカーのものが多かったようです。愛知県の「大島工業(シャチ)」廃業の際には残っていた未使用ヤスリを購入し、それに合った木枠を新たに作り、それらの機材を今も謄写印刷をやっている人たちに廉価で譲る活動を行っています。

4番目の蔵が堀井特別蔵といった蔵で、堀井謄写堂が草間京平に依頼して制作した「関東大震災報告書」や何十年にわたる会計帳簿類が丁寧に綴じて保存してあり、会計帳簿という性格からでしょう、この蔵だけは堀井当主・家族と留守居のみしか入る事ができない旨の表示が記された木札が残っています。

その他にもいくつか蔵があります。その他に最近になって建設した「ガリ版ホール」が目新しくあり、そこがガリ版村の新しい拠点となるべく期待されています。

ガリ版伝承館に滞在する事3時間あまり、中にある資料を一つ一つ見ていたら、それこそ1か月もないとその全貌を見る事はできないでしょう。素晴らしい人類のお宝群が、田中事務局長をはじめとする人々の努力で、奇跡的ともいべき保存状態で伝承され、それは次代を担う三崎さんのような若いスタッフによって次の世代に伝えていくことができる。まさに「ガリ版伝承館」は業界のみならず日本人の宝として大切に伝承されなければなりません。

ジャグラー会員の皆さんには是非一度訪問して素晴らしい世界を見てください。そして、ジャグラー自体も側面援助する事ができればどんなにかいいだろうと思います。伝承館訪問のあと、近くにある安土城跡・近江八幡市内を案内いただき、盛り上がった夜の懇親会のあと、田中事務局長と数年中の滋賀か山形での再会を約束してお別れし、京都市内のホテルに帰ったのは23時過ぎでした。

月刊「グラフィックサービス」804号

■発行日 平成30年11月10日(毎月1回)
 ■発行人 中村 耀
 ■編集人 早坂 淳
 ■発行所 一般社団法人 日本グラフィックサービス工業会 略称ジャグラ
 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町7-16
 TEL 03-3667-2271
 FAX 03-3661-9006
 WEB <https://www.jagra.or.jp/>

ジャグラは一般社団法人日本情報経済社会推進協会指定のプライバシーマーク指定審査機関です

■編集部 メール edit@jagra.or.jp

◎原稿 / 編集 / 校正

沖 敬三 守田 輝夫 長島 安雄
 酒井 玲子 並木 清乃 阿部奈津子
 今田 豪 (以上、ジャグラ事務局)
 斎藤 成 (東京グラフィックス / 広報委員)
 藤尾 泰一 (㈱インフォ・ディー)
 日経印刷㈱ (校正のみ)

◎組版 / デザイン (㈱インフォ・ディー)

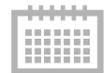
組 版 = Adobe CS6/CC
 フォント = モリサワ OTF (ほか)

◎印刷 日経印刷㈱ (東京・千代田支部)

RIP = 大日本スクリーン Trueflow
 CTP = 富士フィルム XP-1310R
 刷 版 = 大日本スクリーン PT-R8800ZX
 印刷機 = ハイデルベルグ社 SM102-8P
 インキ = DIC
 用 紙 = 三菱ニューVマット FSC-MX 菊判 62.5kg
 ※本誌はFSC森林認証紙(管理された森林の木から作られた紙)とLED-UVインキ(リサイクル対応型)を用い、環境に配慮した印刷工場にて生産されています。
<https://www.nik-prt.co.jp/>

Copyright 2018 JaGra / 禁無断引用

※本誌記載の製品名は一般に各メーカーの登録商標です。
 また、原則 TM・®マークは省略しています。
 ※乱丁 / 落丁本はお取り替えいたします。



事務局日誌と今後のスケジュール

2018年10月 事務局日誌

- 1日 プライバシーマーク現地審査 (大阪)
- 2日 プライバシーマーク現地審査 (大阪)
- 5日 全印工連全国大会 (高知) →中越副会長、NPO 法人日本自費出版ネットワーク「自費出版アドバイザー養成講座」(ニッケイビル)
- 6日 日本自費出版文化賞大賞表彰式 (アルカディア市ヶ谷) →中村会長ほか、東グラフェスタ (都立産業貿易センター「台東館」)
- 9日 プライバシーマーク現地審査 (兵庫)
- 10日 プライバシーマーク現地審査 (大阪)
- 12日 教育・技術委員会、(株)ショーワ 90周年感謝の集い (ホテルメトロポリタン) →中村会長・沖専務
- 13日 ジャグラコンテスト第二次審査 (ニッケイビル)
- 17日 プライバシーマーク審査会、日印産連ステアリングコミッティ→沖専務
- 18日 日印産連専務理事連絡会議→欠席、プライバシーマーク現地審査 (石川)
- 23日 広報部会
- 24日 KOMORI 会総会 (ホテルイースト 21)
- 25日 CSR 委員会・環境部会、JAGAT 理事会
- 27日 SPACE-21 幹事会 (熊本) →事務局
- 29日 平成 30 年度作品展打合せ→岡澤副会長・沖専務ほか

2018年11月の予定 (11.10時点)

- 1日 プライバシーマーク現地審査 (岩手)、東京ドームホテル打合せ
- 2日 ジャグラコンテスト主催 InDesign セミナー (大阪)
- 5日 プライバシーマーク現地審査 (長野)、(株)グリッド様来局
- 6日 プライバシーマーク現地審査 (長野)
- 7日 日印産連「印刷と私」表彰式、日印産連・GP 認定制度式典 (経団連会館)
- 8日 M&A 部会、日印機協総会 (如水会館) →中村会長・沖専務・守田常務
- 9日 理事会、全国協議会
- 10日 全国協議会、総務委員会
- 13日 4 団体トップ懇談会、プライバシーマーク現地審査 (千葉)
- 16日 ビジネス推進委員会
- 19日 プライバシーマーク現地審査 (大阪)
- 20日 プライバシーマーク現地審査 (大阪)
- 22日 近畿地協総会 (奈良ホテル)、環境部会インタビュー (㈱文伸様)、広報部会、日本ドキュメントサービス協同組合連合会 (旧:複写連) 総会懇親会→欠席
- 26日 経営基盤強化委員会、広報新年号対談=中村会長&斎藤関東複写センター協同組合理事長
- 27日 個人情報保護ワーキンググループ
- 28日 ビジネス推進委員会打合せ、プライバシーマーク現地審査 (大阪)
- 29日 プライバシーマーク現地審査 (京都)、プライバシーマーク現地審査 (都内)

2018年12月の予定 (11.10時点)

- 5日 プライバシーマーク審査会
- 12日 日印産連ステアリングコミッティ→中村会長
- 13日 日印産連専務理事連絡会議→沖専務理事

■最新スケジュールは公式 HP で!

ジャグラ関係の会議などのイベント日程の最新情報は、公式ホームページにてご案内しています (<https://www.jagra.or.jp/events/>)。Google カレンダーと連動していますので、ご自身のスマホに日程を取り込むことができ大変便利です。ぜひご利用ください。

2018年11月号

ジャグラBB HOT NEWS



「仕事に役立つ Adobe CC シリーズ」配信開始!

DTP&Webクリエイター、講師、テクニカルライターとして幅広く活躍中の鷹野雅弘氏が手掛ける待望のトレーニング番組「仕事に役立つ Adobe CC～知らないで損をする○○の仕事術」シリーズの配信がスタートしました。DTP三種の神器であるIllustrator, Photoshop, InDesignについて、DTPオペレーターのかゆいところに手が届く制作時短テクニックをギュッと詰め込んでお送りします。ぜひご覧ください!

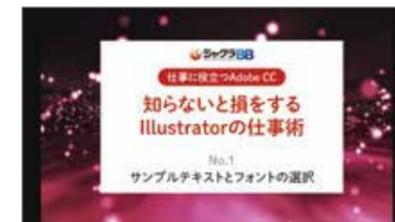


仕事に役立つ Adobe CC シリーズ ▶最新情報はWebでチェック! <https://www.jagrabb.net>



知らないで損をする Photoshopの仕事術 (No.1~3)

- ①カラーテーマの変更と角度補正
- ②キャンバスの拡張と画像の切り抜き
- ③シャドウ・ハイライトとスマートオブジェクト
- 時間:①11分53秒 ②12分7秒 ③10分57秒
会員限定番組



知らないで損をする Illustratorの仕事術 (No.1~3)

- ①サンプルテキストとフォントの選択
- ②複合シェイプ、文字タッチツール
- ③ライブシェイプとグローバルカラー
- 時間:①9分11秒 ②11分12秒 ③8分11秒
会員限定番組



知らないで損をする InDesignの仕事術 (No.1~2)

- ①次のスタイルと自動番号
- ②データ結合(変数)
- 時間:①8分14秒 ②10分59秒
会員限定番組

ワザコレ! 動画募集のご案内

ジャグラBBでは「ワザコレ!」シリーズで配信する投稿映像を募集しています。みなさんの会社のノウハウを動画で紹介してみませんか? 採用された方には1000円相当の商品券を進呈します。ふるってご応募くださいませ。

ワザコレ! 動画応募方法

簡単な内容説明、動画の長さ(撮影編集済の場合)をご記入の上、ジャグラBB 企画部会までメールでご連絡ください。追って担当者よりご連絡します。
 応募先メールアドレス: jagrabb@jagra.or.jp



ジャグラBB 新規ID登録ページURL
https://www.jagrabb.net/app_mail.php



Assist Your Potential

— 技術力と創造力で、あなたの可能性を支援する —



ロボットが自動給紙



ロボットが次工程へ製品運搬



LED-UV 封筒印刷システム



IoT 技術による遠隔支援システム



クラウドを活用した印刷情報の「見える化」



インキ・無処理版メーカーとのコラボレーション

日ごとに厳しさを増す、短納期ニーズや品質管理要求にこたえる印刷の現場。RMGT は、2018 年 7 月に開催された IGAS 2018 において、印刷機の自動化・省力化、ロボットによる給紙や印刷物の次工程運搬、IoT やクラウドの技術を活用した見える化・サポートをご提案しました。RMGT の自動化・省力化技術は人を援^{たす}け、時間と労力を費やす作業を代行します。そして、人が中心になって機械や技術を使いこなす世界を目指します。

RMGT ブースの様子を紹介したダイジェスト動画を公開しています。右の QR コードからアクセスして、ご覧ください。QR コードが読み取れない場合は、下記 URL からアクセスしてください。
<https://youtu.be/fc-zUM-2Q2o?t=4>



YouTube 動画 URL



ともに、世界へ彩りを。

リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社

〒726-0002 広島県府中市鶉飼町 800-2 TEL 0847-40-1600

<http://www.ryobi-group.co.jp/graphic/>